

吉成中学校生徒の皆さんへ

生徒の皆さんは4月から「いよいよ始まるぞ。勉強も部活もがんばろう。」「もう先輩だからしっかりがんばって、いい先輩になろう。」「今年は中学校最後の年、今までがんばってきたことを無駄にしない。精一杯がんばろう。」そんな思いで、学校再開を待っていたと思います。先生方も授業だけではなく、朝の登校から部活動・下校までの一日の流れの中でのコロナ対策をシミュレーションし、5月の連休明けからの学校再開を目指して準備をしてきましたが、新型コロナウイルスの影響で5月31日（日）まで臨時休業が延長されました。

世界では375万人の人が感染し、26万人の方々が亡くなられています。不要不急の外出の自粛で「感染しない・感染させない」ことがどれだけ大切なのか一人一人が自覚し、行動しなければなりません。新型コロナウイルスの「3つの感染」を防ぐ、吉成中学校の基本対策を大切に乗り切りましょう。

「ピンチをチャンスに変える」

今、当たり前のことが当たり前にできない。とても窮屈な生活を皆がしています。学校が休校になって2ヶ月。そしてこれからさらに1ヶ月延長されます。

「万有引力の法則」を考えたアイザック・ニュートンはリンゴの木からリンゴが落ちるのを見てこの有名な法則を発見したと言われています。実は、ニュートンが大学生の頃、ロンドンで「ペスト」が大流行して、大学も閉鎖され、故郷に戻ったそうです。その休業期間に色々なことに、じっくりと取り組むことができ、万有引力の着想にもつながったと言われています。ニュートンのこの時期のことは「創造的休暇」とも呼ばれています。

生徒の皆さんも、この休み中、何かにチャレンジしてみてください。うまくいかないことを練習したり調べたり、休んでみてはまたチャレンジしてみる。勉強・運動の他にもう一つ自分ができる事。料理・楽器・お手伝い何でもいいと思います。できないことができるようになるということは、新しい自分の発見です。この1ヶ月を「ピンチをチャンスに変える休み」にして行きましょう！

学校再開へは、まだもう少し時間がかかります。来週の11日（月）には学年の先生方が皆さんの家を訪問します。先生方も元気な皆さんの笑顔に会うためにがんばります。生徒の皆さんも一緒にみんなでがんばりましょう。

令和2年5月

仙台市立吉成中学校 校長 洞 口 乃